

情報公開日 2014年10月29日 23時

DxO FilmPack 5 : 新しい銀塩フィルム16種類の追加とRAW画像のサポートにより、創造性が更にアップ

DxO FilmPack 5は操作がとても簡単で、一眼レフカメラの画質を損なうことなくクリエイティブな画像を作成できます。

DxO写真ソフトセット : DxO の画像編集3製品をまとめて割引価格で2014年11月25日まで御利用いただけます。

この度、DxO Labs 社が開発・販売する銀塩フィルム画像感のシミュレーション・ソフトウェア「DxO FilmPack」(Windows & Mac) の新バージョン DxO FilmPack 5 がリリースされますのでご案内いたします。このバージョンアップで、新しい銀塩フィルムが追加され、インターフェースが刷新されただけでなく、RAW 画像のサポートが実現しました。これにより画質を落とすことなく、更にクリエイティブな画像を作成できます。

DxO FilmPack 5 には ESSENTIAL 版と ELITE 版という 2 種類のエディションが用意されており、DxO OpticsPro 10 用のプラグイン版として使うことが出来ますが、Adobe Photoshop、Lightroom、Elements、Apple Aperture 用プラグイン版とスタンドアロン版 (Mac/Windows 対応) は、11 月中旬以降にリリースされる予定です。

銀塩フィルムの忠実な画像感に定評のある DxO FilmPack は、写真の歴史を作ったフィルムの特徴をデジタル写真で再現できます。これ以外にも、多くのオリジナルなプリセット、フィルタ、ヴェネット、ヴィジュアルな効果があり、これらを無限に組み合わせることが出来ます。

16種類の忠実な銀塩フィルムを新規追加

DxO FilmPack 5 では、更に 16 種類の伝説的な銀塩フィルムを新しく追加しました。またモノクロフィルムでは、Adox CHS 100 II、Bergger BRP 400 PLUS、Foma Fomapan 100 Classic、Fujifilm Neopan 400、Ilford Pan 100 が、カラーフィルムでは Fuji Superia X-Tra 400、Kodak Portra 400、Adox Color Implosion が仲間入りしました。

伝説的な銀塩フィルムの粒状感、画質、スタイルを忠実に再現するために DxO は銀塩フィルムを使って実際に撮影し、有名なプロラボ (フランスの PICTO 社と Arka 社、アメリカ合衆国の Duggal 社) で現像し、厳密なプロセスでスキャンしています。独自のキャリブレーションテクノロジーにより DxO FilmPack 5 は、画像感の忠実度において他社の追随を許しません。

RAW画像のサポートにより、更に忠実な色を再現

銀塩フィルムの忠実度を更に向上するために DxO FilmPack 5 は RAW 画像のサポートを開始しました。これにより、カメラのキャリブレーションから得られる情報を活用し、より忠実に色調を再現できます。また DxO FilmPack の彩度過多補正機能の自動補正の効果を向上させます。

RAW 画像のサポートはユーザにとって別の利点があります。カメラとレンズの組み合わせで生じる、ディストーション、ヴェネット、色収差を自動的に補正することができます。DxO FilmPack の RAW 画像のノイズ除去は目障りなデジタルノイズを除去し、銀塩写真の粒状感を忠実に再現します。

新しくなったマイクロコントラスト機能で、よりくっきりとした画像

DxO FilmPack 5 には、新しいマイクロコントラストツールが追加され、画像の立体感やディテールを引き出すことができます。マルチレベルフィルタを使って、画像内の被写体の輪郭を残しながらディテールを消すことで、コントラストが強調されます。風景写真にドラマチックな雰囲気を出したり、特にモノクロの男性ポートレートで力強さを出したい時に有効です。

補正ツールを改善し、更なる創造性を可能に

DxO FilmPack 5 では、クリエイティブなツールが更に改善されました。調色処理ツールをハイライト部とシャドウ部に分離して適用することで、柔軟で本物の調色処理に非常に近い補正が可能になりました。

ブラー効果は2つのモードで利用できます。ヴィネットとして画像の周縁部に適用して中心の被写体を引き立てたり、ソフトフォーカスという形でアーティスティックなブラー効果を適用できます。これはポートレートに最適です。

刷新されたインターフェース

DxO FilmPack のインターフェースのデザインが刷新され、直感的に、更に使いやすくなりました。16:9 画面を採用したことで、画像のプレビューがより快適になりました。

新しい画像ブラウザが導入され、フォルダと、フォルダ中に入っている画像の参照でき、直接アプリケーション内で開くことが可能になりました。プリセット、効果、設定は、コントロールパネルに集約され、より簡単にアクセスできるようになりました。また分類方法も再考され、自分の探しているプリセットや機能を簡単に選べるようになりました。

リリース状況

DxO FilmPack 5 の ESSENTIAL 版と ELITE 版の DxO OpticsPro 用プラグインを、DxO Labs 社のオンラインストア (shop.dxo.com) と小売店にてご利用いただけます。

- DxO FilmPack 5 ESSENTIAL 版 : 9,900 円
- DxO FilmPack 5 ELITE 版 : 14,900 円
(希望小売価格、税込価格)

Adobe Photoshop、Lightroom、Elements、Apple Aperture 用プラグイン版とスタンドアロン版 (Mac/Windows 対応) は、11 月中旬以降にリリースされる予定です。DxO OpticsPro 用の DxO FilmPack 5 のプラグインをご購入いただいた方は、リリースされ次第、お客様アカウントからスタンドアロン版と追加プラグイン版を無償でダウンロードしていただけます。

DxO FilmPack 5 へのアップグレードは、DxO FilmPack 4 のライセンスを 2014 年 9 月 1 日以降にご購入、ライセンス認証していただいた方には無償でご利用いただけます。

新発売記念割引キャンペーン

DxO のオンラインショップで DxO 製品 3 種類を合わせた ESSENTIAL 版セットと ELITE 版セットを 2014 年 11 月 25 日までご利用いただけます。

- DxO 写真ソフト ESSENTIAL 版セット 18,900 円 (通常価格 32,700 円)
(DxO OpticsPro 10 ESSENTIAL 版 + DxO FilmPack 5 ESSENTIAL 版 + DxO ViewPoint 2)
- DxO 写真ソフト ELITE 版セット 28,900 円 (通常価格 44,700 円)
(DxO OpticsPro 10 ELITE 版 + DxO FilmPack 5 ELITE 版 + DxO ViewPoint 2)

DxO Labs について

DxO Labs 社は、デジタル画像処理テクノロジーの開発を行う会社です。イメージング産業、画像エキスパート、一般顧客、そして写真関係プレスに対して、高画質の画像編集ソリューションの開発、ライセンス供与、製品の販売を行っております。

DxO Labs 社の製品とサービスは、イメージング産業の全体に及び、画像処理を行うあらゆるタイプの内蔵型カメラや、一般向けの写真編集ソフトウェア、そして画質の測定と評価ツールの開発と多岐に渡ります。

詳しいことは弊社サイトをご覧ください。 www.dxo.com

お問い合わせ先

DeMarcus Wood

DxO

+ 33 (0)1 55 20 55 99

press.relations@dxo.com

###

DxO は DxO Lab 社の登録商標です。この文書内で、他の会社名、製品名が、これらの商標や製品に関連して使われることがありますが、DxO Labs 社は自社のもを除いて、商標および登録商標の所有権を放棄します。